

都市再生ファンド支援事業の創設

《平成14年度補正予算額》 国費：50,000百万円

ポイント

金融機能が低下し、優良な都市再生プロジェクトについても資金調達に困難を来している状況を踏まえ、金融リスクを軽減し、1,400兆円の個人金融資産を誘導する。

現状

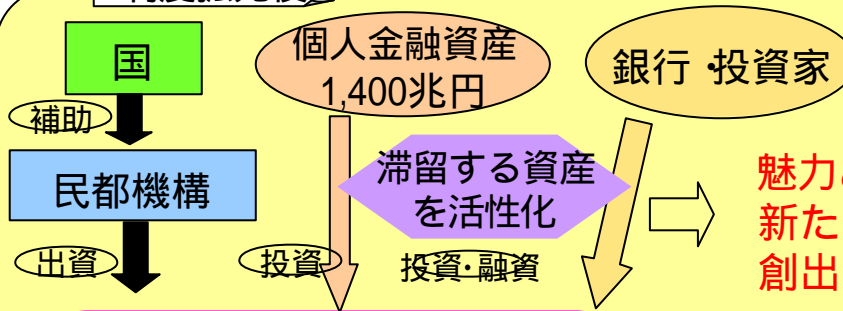
1,400兆円の個人金融資産はリスクに萎縮し、国債や銀行預金等の低利の金融商品で運用
銀行や投資家も同様にリスクを取れない状況



民間都市再生事業者は、証券化等も活用しているが、ミドルリスク・ミドルリターンの部分の資金が集まりにくいいため、資金組成ができず、事業がスタートできない

金融機能の補完が緊急の課題

制度拡充後



民都機構等からの出資 (500億円)と民間資金により、認定都市再生事業等の立ち上げ資金を供給 (出資・社債等取得)する仕組み (都市再生ファンド)を構築

約2,300億円の民間都市再生事業につき、立ち上げ支援による事業の円滑な実施

魅力ある金融商品により新たな資金運用の流れの創出

都市の魅力と国際競争力の向上

- ・新たな需要を喚起 経済再生を実現
- ・土地の流動化を通じた不良債権問題の解消

豊かで快適、活力に満ち溢れた都市に再生

- ・安心に暮らせる美しい都市の形成
- ・持続発展可能な社会の実現
- ・自然と共生した社会の形成